

マッチング・プロジェクト支援

「重蔵神社1300年の歴史資源を活用した観光資源開発及び関係人口創出復興事業」  
輪島ファーストペンギン(重蔵神社)

ニーズ(課題): 震災により、社殿だけでなく、祭りに使用するのキリコや曳山が破損。また人口の流出などにより、祭りの担い手が不足。能登復興のためにも、県外へ出て行った輪島出身者の呼び戻しや、新たな関係人口の創出が喫緊の課題。

能登復興タスクフォースの支援により、「いしかわ文化観光コンテンツ造成支援事業」の採択を受け、JAISTと共同研究を実施するに至った。

【共同研究のテーマ・内容】

「歴史的文化財の復興とアーカイブ化における場の理論の適応に関する研究」をテーマに、重蔵神社が保有する縁起・歴史等の有形無形文化財や歴史的資料の復興・再構築とコンテンツ造成のための場の形成を目的として、産学連携部門のネットワークや産学連携の場の理論を適応した共同研究を行う。

【いしかわ文化観光コンテンツ造成支援事業の内容】

重蔵神社は、奥能登・輪島市の市街地に鎮座する輪島の守り神。輪島のキリコ祭りの中心であり、朝市発祥の地でもある。また、現存する最古の輪島塗など、輪島市の文化形成の起源となる貴重な文化資源を多く保有する。これらの貴重な文化資源を観光コンテンツ化し、能登復興に向けた関係人口の創出を目指す。

「いしかわ文化観光コンテンツ造成支援事業」に採択



令和6年能登半島地震により  
損壊した拝殿など境内社、曳山蔵と曳山



いしかわ文化観光コンテンツ造成  
支援事業認定書交付式



曳山など修復過程や  
祭礼の準備段階の  
公開・配信(復興過  
程を発信)

復興を誓い開催された重蔵神社夏季大祭



金沢 しいのき迎賓館での開催



輪島 重蔵神社での開催



UVシートで  
保護中の曳山



修理のための  
仮設山蔵設営



神社に伝わる宝物や伝承から  
新たな縁起物の創出